## **或は管単微度の改革競行政機構の部分的改正が企简され、一部質現したものく何れも中途半端たまく今日に及んだが、しかし屢次** 当中央階級の改組施製の問題を取 本た内閣協業部並に同民特評機動 C

## 內閣情報部改組

壁の問題に多くの時間を異してあ 節問題討議の前提たるベラ事種度

昭和十七

つたものと観測される

事態の悪化は

豫想されぬ

五四越

の行動は再挙的となり整整側の態。り、此の點に微しても事件を緩る。してゐる。他特に依むに現地に於ける影響即。使者二名を近く翌年との表明があ。に蘇駿側の今後の損坏を最重監察。

國府の奥地遁入實現

▼廿四日〇〇にて濱田 | 慶は歌化したかの感がある、なけ | 城場の ボネのタガに に時間とな

便者も還すどの表明

去るず八月田光石局から差遣した一たことは明らかで、我が防衛省局

の定例會談 首相と陸相

近衞首相愈よ乘山)

た、しかして内閣情報部の改組に一省が甲心となって目下其情葉を考 らみ合せて、又民間言論機關と有 [東京電話] 被理陸相は近衛品

度改革を含む

**の戯相を随時参加せしめて本語的** 

外に用事もあつて一週間

あす使者を引き渡す

我方は外術名が無力即消解決を闘っるとてれば目前ソ三周疑細事異元 局が直接折衝の任に富ると共に、

殿来県政岬方面回境地方に出張

あった朝鮮軍登録吉田中佐け 廿五日現地の飲泥に

避組合等の軽部を以て充て AAZOLA

天地玄黃

昨今頭口の混乱想像の外に

問題となったが、三種はく「猫

十二三海軍航空部隊は一多交換車(中京海軍大學工作場) 「廣東河大多大の一大多大の一大多大の一大 「東京大多大の一大の一大 「東京大多大の一大の一大 「東京大多大の一大 「東京大多大 「東京大多大 「東京大多大 「東京大多大 「東京大多大 「東京大 「東京 「東京大 「 「 「 「 「 「 「 大 「 大 「 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大

える間、お待ち下さ

ござるよーーあ、まち ら大きた発で言つた。 、まひたひ、入り申さ

いよく知った人でご

证耀狀况 荒濫



とったったが、右の中間山流

羅,

太郎作 (95)

能した。 いことに相成った。 10

兵団は、大股に客間に入つて来 便い軽で呼びかけた。 こ、柄締の方を向いてわって、 にが (ししげに本 いたいとを仰っしゃっ 芸術の方を向いてい というで聞かずに、

新

発 買・男子用(1巻1號)

普及藥

一門九〇

あたた楪、あたくしと一緒 わたしの申し上げるこいふ人に一度管つてい でないことが一番よ 市し上げますより、 たいけませらか。 くど

時周間量

用法

安

(頭作用観點にはし)

る私のですから末野観古は即郷町使用できい。 のお飲みですから末野観古の旅ぎを一時も見く 解消する私のですから末野観古は即郷町使用できい。

他にない治療の特長

…一回 0.至0.最

一回二分間

発は立ち上った。







にならぬのは常然で

新ります。然し便利 なのは底少型の使用 で近光が影ある端 で近光が影ある端

全に略へ、聴跳脈作の地域を安めれたいのでは、地域の大変の地域を安めるでは、

野なき返に根本から野野でき返に根本から 治欧が出來ます

オ ラ ブ

٢

世界的に寛敬された最少義慣で最大効果 殺菌力皆無の内服薬 や開形挿入密葉や注

ンギ

心敷を思らく使用し

能性思考は私態の処態性思考等に迷ら を全治の見込み立た

D最小概値で破断に

が 果的中十る治洲 が 果的中十る治洲 が 果の 見込みなく 振失 既だです。

代用薬ナシ 日東距離合名食は製品プラオンギン 日東距離合名食は製品プラオンギン

八〇寬入(約至百五)十 円五〇瓦入(約至百五五)七 円五〇瓦入(約至百五五)七 円 遊 個 東京市芝區通新町十三番地 電話三田 (一大八五

全国幾店にて販資す品切の節は直接増代理店へ

献 進 GH 日東盟祭命の参社製品

年間十億餘萬圈の産金實量に目を贈る観衆)

愛國朝鮮展から

産金五ケ年計選場面

■に足をする人れるに至った 部属モノカシーいよ質更し新数種疫帯炎後の配末 報道は全然事質

【香港什四日回題】 護口よりの職

蘇聯軍事顧問

る、斯くて国府の奥地派入はいよ

に向ひ然る後重慶に向ふ確定であ

## 野朋的レコードですよ」と、も無理ないわ」と会能以来現にま聞いて「まつたく展館會と、れちゃ、京城があんなに、立部なの

「神詩美女史が嬴祚左朝却服」血の兵役志頼睿には「もらわかつ」と生頃立姓公哉で人気を博」やった」と貼く子の概に眺かさ、

お馴染みの舞踊の女王も戸惑ひ

堂々『日本一展覧會』の太鼓判

を身に浴び再び職働を負つ

・サた謎できたい 年間の父、年間 産を持つく盛大に対称が執行され ・サた謎できたい 年間の父、年間 産を持つく盛大に対称が執行され

こと直動部隊長や部下特兵を短脚 の職職者がひきもきらず派官の下から特に九ノ井部隊長は勿論の 愛息の整削を飾り毎日各方面か

民、各種機體の計らひで最死した

強と密覧の手紙が寄せられて







僕だけで五ツの生命が水配の\_

仁川商業優勝

京城地方(小説)端一時最



女給タクシー

病人、弱い小自 是非ビタミンBと沃

## 野も山も美し

至情に五ノ井部隊長も感激



ガソリン報國

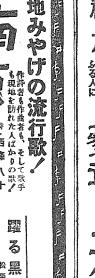
遞信局 心動目

為口祭苦を眠んで懷性的奉仕取

			風至	報	170	一面の上世七日	
	"	*1	つれ たりり	26 H			簡
Q		DQQQ	ajajaja	1000		Oschaded in its	mato zeon
	15				扇	<	
The same	*			(4)			
1		部。	先走 家	ん が	として近代婦	帶下,	
7		生的に分	ほよりも	いりてす	に近代	分· · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	し防い	分:	手	r 9	减	泌。	



力を変化し



の流行歌/ も現地を訪れた人ばかりの歌/ 時・西像八十 の歌/ T. Z. TOALT キャムプの歌 走川 松黑 流し

Bの探戦に成功し、これを照用して単型的な保健調味料 アッピタ素

三島ノ効果ヲ收ムル良押ナタ。 習ノ讀本ニシテ備刑語研究

クロダ圏科

坂井耳鼻咽喉科醫院器 京城本則一丁目入口 問題士 板 并 滴

原域長済川の木文七朝鮮地圖部朝鮮地圖販賣元は(型録進呈)

多草

好男子男子的

上海みやけ

晃

さこへ 行つても全く 《國歌の職』 高々である

代用品として人気を押しゅ

、氣の焦點。鮮産品即賣場。

溺れる二少年を救助

力盡きて弱死

龍山客で声年を表彰

### け難い そのためには努めて物の價値を] 對策は物の價値の百%利用 陸軍主計大佐 物價騰貴

も以前から持つてゐるものはこ意味である。例へは被服の如き にすることが必要であるといる。 コートをできませ、このため、は多めて買いることを選げるやう。 すがき 過合が後ゃあり、このために称めて買いることを選げるやう。 すがき過合が後ゃあり、このためにあるといる。 コートラできませ、このため、 一面においては配給業者(商人) また物價の機質を抑制してもその

にしてもこれを長く保存し、共使用のものは背層にしても結構 だからといつて從前のものか捨 の存属意識である、代用品時代」、)と、即ち実施で更正統。近個「日名ことがそれが通いけ会価の消れを見く使用して行くやうにす」に砂値と度基礎を确へつけて必要「均をよし日常元愛を貯蓄に張り向れた見く使用して行くやうにす」に砂値と度基礎を确へつけて必要「均をよし日常元愛を貯蓄に張り向 するることはその日常においては、住とたり生産力場を変立とらなる。 日本あるのみならず、一つの其物「窓である」、こととうして にしてもその價格と庁童との正確 場合がある、そのためには各家庭 却つて物質騰貴以上の緊急を伴ぶ **歩ひ不正商人の中間擦取に対する** を容易に検知し得ることになり

勝貴は避け難く且完全なその防止

おいてそれと、の消費を極力前約

い頭似の温暖を來すことは避けら **連例である、又政略方面では支田** 

一世って戦時に既し特債の

滅傷の如く行はれないのか

掛けることが真の節約である。「もなる、又種度の消費節約により」もの、避命を長くするやりに心。 我々國民の患情を整にすることに、 種なほどろびでも修繕し、この、当後手書ときなり、名と語でより、 労術手段ともなり得る器であり、

称をたし日常定費を貯蓄に扱り向おいても一切の物費に重り消費節 殿路間院に遊す事になる語言、能 止することになり、そは我が國際 つて競時下にある関民生活は何を 敗支の均衡上に役立つ所以であり ことは帰田向製品の両内軽人な その日常の一切を切り詰めて行

事職動政政本今日までの周長一年 大
も
数字に上
つて
ある
が
何
公
低
の 間の公債消化力を見ると極いて其 - れには政府は小朝公園を誇行し對比すると二倍の単加な見てある

▲ の一般名 まま 非野の 船ひあ

本川銀所員平間光冶氏

頭部、頬面、鞭節に重傷を負にせ

酷暑に馬狂ふ

||使中であるが全治にけ約||ケ月をた、直もに選立順天際院に入院加

0

[四]

然しその必要がないといふたらば ひ小顎公鹿の蔓行が必要と移へる後つて我が國でも速にこの例に慣

それまでの話である 続いて朝鮮、殊に北部の事情を見

概で あつたが最近では 持条納人 ちたければその窓納も柳し難い狂 が著しく増加しその割合も含ての | 楽地方民の時局器談は目巻ましく 難になったに向はらず事気犯養以 は煙草の値上げその他物質の昻騰 税金の如きかつては管保納付によ 夢によりその生活族作も岩 く出 二十五%が今日では五十%に向上 しくその組織負擔も皆加し一面に ると近時職時料税の観測により著 を説服する一 最後に一言したいのは今

し、十二年度の税收入を前年返に 次角である

である 生態を確立する所以である

難に今日網民は今後如何にる苦難 |今や恒久化しその間途の強調を困

民はその日常生活において努めて 的な精果であり、このためには國 進展に伴び國民生活の困難は必然 ことは銃後を認る

逍遅したければならない重大健命 ものと智慧の義物である、時局に もつて我が脳界的た体素の質能に

**分表的**工作 を翻注螺外線照射により思さ記帳力を超流したる皮膚が影がを抑制し湿さ消壊 新生を促がしな砂を抑制し湿さ消壊 消糖・乾燥等の話作用により速に症状を軽快ならしむ 1 3 P おてきし…

癒りにくい



肺臓・脾臓ホルモン止血剤

店商古太禪縣 社會式株

1 は人ごとでは無いノ は人ごとでは無いノ アナタ自身も油筒すれば何時恐しい瞬間の 仁丹の半煉に越した事は無いぐ には?、他の半畳で殺菌消擾力の充實せる 微酷に犯されるか判らない……コレヲ防ぐ 他の半量で 

الريخ 灌う 白頭山特度プルチュクに限る

# F

### 沿岸貿易組合の設立 暗礁に乗り上ぐ

釜山、元山の海運業者間に

行中の「京城府南大門運跡父「屋坂一後廿三日釜山遺兵分隊へ寄託した本町無路登祉前で突然遊れ用し頭」へ開興山神社で武選長久を神順し

へ試問題の漏洩

晋中教諭ほか一名の酒職

豫審終結近く公判

É.

につたと見えて邑事務所描水車拠一

「顧天」水鉄柱が百度内外を上下

通行人重傷

の連目の著言に馬公も繋が壁に

思が去る二十二日午前丁一時頃

城では日の東局子百九十六本を調

【釜山】府内辯天町の愛願第二分

一線へ日の丸扇子

抗爭を惹起の惧れ

横たはつてあるものと見られ、

行を出目されてある、雖も右の

天水畓は龜裂

五割の水稻は枯死に瀕し

達城は雨乞ひ騒ぎ

関格をはかるのが主旨となって に加へ、貿易の促進と物質の選

| 元山|| 今春來南離常原が走出。

「元山|| 今春來南離常原が走出。

「元山|| 今春來南離常原が走出。

「元山|| 今春來南離常原原的地域。

「元山|| 一年來西離常原原的地域。

「元山|| 一年來西離常原原的地域。

「元山|| 一年來西離常原的地域。

「元山|| 一年來西離常原原的地域。

「元山|| 一年來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原的。

「一年本來西離原原原的。

「一年本來西離原原的。

「一日本西域。

「一日本版画」

「一日本西域。

「一日本版画」

「一日本西域。

「一日本西域。
「一日本西域。

「一日本西域。

「一日本西域。
「一日本西域。
「一日本西域。
「一日本西域。
「一日本西域。

【智州】今春書州公立中學校(元 |三間を水物補災者の時間会と

**慶南田清郡矢川前泉卑鳴蒙白歌基 た、郷でも壊滅して卑悪帯災者於公立の高書校)教諭永山正百二 及 二十三日坂太郎総署技気途してく** 御中の出場演奏結し公判に理附さ **選事件は當時世間に大きなショッ** 「一」の兩名に係る大學試験的無別 れたが近く公判開廷のはずである シを與へたが法る四月十六日兩名 傷兵の義學 所提に光てることにした 為那麼員 [清州] 年皇

関へを受けてゐるが、同安計長職「超人食から贈られた見舞金のうち 水部を新聞で知り嚢に直砂町間跡。過酸の蟾糕江池崖による莉義州の 戦級に管闘中去る三月山西で名誉 の負債を負ひ目下腹髪中であるが 電泉町以上等兵の英木勝氏で北支 は府内風砂町一の三田身四畔合同 水管の新義州へ見舞命―この勇士 「新穀州」職級で傷いた勇士から 「いることが斜り部落民が証けつけて 日じく女主人を孤迫中侵郡總員と 日じく女主人を孤迫中侵郡總員と で可視げたが、これに味を占めた

難き残しの戦は置き期すが上い

設立委員會ではこれら海温楽者の一

員都庭に合合し午前七時大時時記

が され一般に基礎を要加してある。 これ一般に基礎を要加してある

殺人鬼の父親

謝罪の自殺

懊悩の揚句家出し

鐵山々中にて縊死

造城郡では廿四日郡内面長郡面数

に登邦し用乞ひ祈念祭を執行

設立の工作を進めて來たが常初抱

多作業を行つた

向に多大の関心を掃いつ、組合

五金部を包含する一種の空間政策

【書冊】先月下旬より舞り入神の「巴斯茂」、丁島を上げ非年十月前

大田府大規劃元基有則支局配者雖

【大田】神戸市林田原大橋町生む

七百圓詐取 時局を種に

不正工事の縺れ

霊隠れの請負人を護送

用水不足 晋州地方も

合の企園する限荷の物質制と組

に右の海湿素者の一丸紙に果然 られた問面もこの新方針によい 観像版として特国したもので表

問題を続つて利数影響の大きた

総世しめる結果を招き、委員 | に一役を置じてあるとも見られそ「付される院報である。 原見 | に一役を置じてあるとも見られそ「付される院報である

| 密松軍の東調べを受けてゐたが更 | たものと如く一爾日中に建設へ回 | た、世間を聴がせた息子に代って

一中腹で機死してゐるのを避見され

謝邪のための自殺と見られ一掬の一

近年くも組合への合成を思想。 勝差されそのまし 東帯の上大森上)を受けた、事件は意上核心に纏れて終さ続いて利性界部の大きた。 人氏は表る十三日四國総を被より、年常田頭の形式で召喚され東側で加えた。

人氏は去る十三日四國端ケ波より

府省レール事件の中心人物養石保

(假名)は二十二日夕極事局より

三日以来行方不明となり博物中の に機能の目を送って、のたが去る十 父自仁順(き)にかねて府内確判消

た釜山第二両生徒は暑中休暇を利【釜山】総代同民の決意に類起し

用して五百名の生徒は俄頭に関助

ところこの 揺鯢山景管内 雲暗山

に居住、事件發生以来息子の大邪

た地行体の単重式造走。まりて総か

釜山二商生

献金行商に

五百名活動

「西森州」 独宣戦人服として、 キー同様を寄せられてゐる

【辞出】京町開鑿工事に籍を藉由一の態度を拷目されてゐた山本ツル

背後關係者も召喚

\* もと隠北には下駄材として い役立たなかった樹木の活いハメノキ颯爽と登場、砂筋

**求めまい。らんと利用あって然下のところごれより低廉なのはヤマヘン下駄一足で十九端。月** 

受付の単常には下試験

手製利くところ餘限に崇職して

歩けるだけ歩くやうに、各自つ時節柄ベスの進行総減も常然、

女の所持金一圓五十歳を推さ

台画教練

がよさそう、更に手張も利く

凉味。整腸

ž

答用

夏・一番のカルビスは

經濟飲料です。

大量に伸びる サイダー学打分の 五〇セン堰ー本が その上、 問題を疑ります。 気を強い

ガルビスの

更合け、重要を含 のぎます。

こわれ易い夏の

五 〇 セ ヤ 級 包 大 級

二本入化粧凾 ぉり

最近の事件から考ふべき點

東和商事文化部

アイトリッヒに娘あり

半島の山と風景

竹中要君の近著を讀みて

朝鮮の世態



の製品中には、チューブを押出 の内面に特殊な薬剤を塗布す した。しかし、薬用クラフ南

等の變

ムシ笛・笛槽膿漏は

防・防止するはもとより、悪疫・結核の豫

歌作用がありません。從つて、ムシ歯・15

信の希釋液でも語称の病菌を完全に死滅させ、しかも何等の

その二つの殺菌劑の併用劑は、一萬倍乃至五萬

クロールカルヴァクロールと ヨードチモールが配合されてる 謝磨です。なぜなら、事質特許の有効薬剤及び、強力殺菌剤 薬用クラブ歯磨は全迄の歯磨とは全然性質

す。保健と衞生に注意なさる方なら必ず築

TUE TIL

配合してゐる關係上、アルミニュームの酸化を防止するために、チュー 次事變による物資統制のため之をアルミニューム製に變更致し な、グラブ焼、歯磨は錫製チューブを使用しておりました處、今 | (は多とより、悪液・結核を防ぐ・・ | クラー酸系に対し、酸が脱り、 | のから | (の) | (o) | (

第6.55 3.10 11.50 路 一 博 愛 別 5.55 3.10 11.50 路 一 博 愛 別 5.50 1.50 本 陸 の 界 世 次 次 5.50 1.30 家 の ニ エ ジ 海 紫 大 5.50 第一 1 第 次 5.50 第 5.

@ 活日活日活日活日活日

でするお母は

様にル方にク

0.0

大和組回漕船

J 21—38

魯演

つ

最上清酢

酉

新興東京館勢作品 新興東京館勢作品 電響 管 の 歌 電話 全三拾線 大衆席 金三拾線 大衆席 金三拾線 大衆席 金三拾線 大衆席 金三拾線 生物一時迄の入港等 に拾線の刺引を殺しま

活 日 活 (11) 日 活

B

院 回 回一 6,30 1,35

题<u></u>座金黃奶醬 3000

8

金中 独 给 图 第

医多种 医白斑 医

表面化

すべき影響を注視

產融資延期 殖銀の不動 前進

)それに附隨せる諸經 濟法令その他の(化すべき非常管理の國 内外の影響及急に應じて施策し、また今後 新に表)無蔣諸國策の具體化 に關してはその

**决城銀行總會** 

調算などに



英の金保有

こゝ數年間ずつご増加

大日電目的分類等等等以北部與於同何全貨與中別數 日間工業,水類例型型,如可製指二等的數據與與其 申請目別前數例及平均。如如可製指二等的數據的第二 中期目別可數例及平均。如如此實際的對為二級行所言 人名巴巴士氏之記述。此一些分數一部公司,可以可以 一位。12日記述。此一位分數可以可以不過已 一位。12日記述,以一位一位。 



、取組高は左の通りであり、取組高は左の通りであり、十一年四月、同七月7、十一年四月、同七月7、十一年四月、同七月7、日本四月、同七月7日のあった九年十一月か

京加本源作商店京加本源作商店 東京國債

ヂリ高に 地合金々強し

になって来ると皮肉育ちの種思 らしり 本仕手馴保がこんた具合 の党島でも地方筋が好く致込み

六 米 感 界 総京城県20 券で図5191 部 部 5196

としてはくくの短氣が好くできたしてはくくの短氣が好くできた。これがなる風上の別いまでなるの上の別いまでなるの上の別の次によって野気を固持するがよる。これでけないではあるの次によって明気を固持するがよるのではなる。現場はは重重から見ると明報に対する場に続ける個自のである。一般に続ける個自のである。現があらり、最大があらり、最大があらり、最大があらり、最大があらり、最大があらりなど、対しのと明報に対すると明報に対すると明報に対すると明報に対すると明報に対すると明報に対するという。自然の自然のである。

海丁を示した 高丁を示した

**风**乘藏

本 高を頂現せんとする情勢である。 この場所のとしては相観らず強度の の新領に人気が悪しく変り傷し地 ち 別様が大上野成に傾き 配差はいく か ら 加減がよく上野成に傾き 配差はいく から 加減がよく上野成に傾き に変して

地方のは、上北社成 地方のは、上北社成 に対して、大阪に戻げる場合ので が認可にならな。年から韓末節の に対して、日本に対するがありに対する。ま として時に対すがありに対する。ま として時に対すがありに対する。ま とした地から特別関して来る者 いる。と、日本のので がないの、これでは、大阪に戻する。 がは、大阪に戻すがありに対する。ま がは、大阪に戻すがありに対する。ま がは、大阪に戻すがありに対する。ま がは、大阪に戻すがありに対する。ま がは、大阪に戻すがありに対する。ま がは、大阪に戻すがありに対する。ま がは、大阪に戻すがありに対する。ま がは、大阪に戻すがありに対する。ま がは、大阪に戻する。ま がら、大阪に戻する。ま がら、大阪に戻する。ま がら、大阪に戻する。ま がら、大阪に戻する。ま がら、大阪に戻する。ま ので、大阪に戻する。ま ので、大阪に戻する ので、大阪に戻する ので、大阪に戻する ので、大阪に戻する ので、大阪にたる ので、大阪に戻する ので、大阪にたる ので、大阪に戻する ので、大阪に、

一時羽が坐えて飛ぶやうに資れた。 全和米・筋の原料が基別三日飛り、 を和米・筋の原料が基別三日飛り、 を和米・筋の原料が基別三日飛り、 を加米・筋の原料が基別三日飛り、 を加米・筋の原料が基別三日飛り、 を加めが多くは大阪に扱いて停留。 は、 なた高い 正米・郷人しては投場 がとれなくなった有果である後つ。

**小秋田様式現物店** 京城府開治町三丁目

て大阪に散ける側白の種上げが設 められない限り第本版に製する正 水の質有をは着り最まれない状態 壮五日現在の仁川在米高 通りで支来は前週に比し一萬四千 で支来は前週に比し一萬四千 である。 である。 である。 である。 である。

安米二へ八、四五九、原河五斗入 一、二七九成九斗人一〇〇〇 秋五二 二一三点原米四斗人七四三成五 十人七一〇八龍光一二一〇〇 大五五八、四八一**八七三**一〇 九七八年来四〇九柱第二、六〇 九七八年来四〇七七

電路本局②15.665655546 15.556555646

民の質調の御証明には『なる信と』ロへと病政堂々の職を進める我事ととおり、是の行動の御証明には『なる信と』ロへと病政堂々の職を進める我事

重要接籍をあげて戦略に移轉せし 介有が育己電力保会の見地から直

を置いためんとしてある。之目新、北上して関海經典段無相以西地編、武帝等の地に逃避を命じ又一部は

密()は穂方からげて修築、網々大

るが、淡落過程にある時故様が大

情况、その他要國運動の資料、 ですか」と厳し入らせられ御と

地が確しく敬敬し本る孝王妃方子 散選にされた

が前進一般対民へも時間認識の低

京都清整務部外帯跳宛送院するも。 コてるる

一般の認

**権機ぜんとするもので、彼然の職「権し得るで原則である** とするもので、彼然の職「権し得るで原則である

徐州舎殿を始め各地に於て我軍の

**く限定部部に関い部角以前の原制。支漢自今殿に於ける自己直釈主状。宗行策、源行軍政に実施元とは「母宗立時命」、「中国立ちのであ」「石家薫平四日周盟」漢自歸徳派、末た墓えず、多大の打撃を受けた。指し、 建じから日文 水電菜着町では用き屋するものであ 「石家薫平四日周盟」漢自歸徳派、末た墓えず、多大の打撃を受けた。 指し、 建じから日文 水電菜着町は被切えたするもので、液藻の腱。 植し得る寺駅間である** 

級に動員、兵站基地中島の飲食

般の認識徹底へ

事件好轉の曙光見ゆ

愛國朝鮮展に台臨の

慶花組一箇、葬羊一組、御着丁拓資東を賜はした上、明細一四、向屋 上げの光楽に浴したが、深く民事 らせられ種々御行めの郷

後興北、西南南地に北郷を分割し「両を銀盤とする共産軍との対応が、緊急漢目附近に製造すべく厳命、「上海に魚・市場割立までも赤色カート化学と漢目総称「火薬関とするものであり、具向方「寒鏡でしめるに決し、戦事に對し「天を呪ひつゝ緊結中であるない、今次中央軍の北上にあく「する大軍を養ひ得るか否かも極め」るため、漢目跡後事・郷に難北を「く喪失して、心中震く時終傷の存る如、、今次中央軍の北上にあく「する大軍を養ひ得るか否かも極め」るため、漢目跡後事・郷に建北を「く喪失して、心中震く時終傷の存るが、失して北海に動きと「革の歌郷的打線を受くる事を趣く」現る燃力のが以上気ひ目の歌葉金

計畫だけの長期抗戦

戦略上 南部山西をこの学

のであるが、これに對し我軍は

方面の席接は一選手一投足の勢」られる今日右路落役における戦いの間に認み概然一度起ては同一二、又漢日路落が時間の問題と見 らんとし、かくも大軍を集結し

ラ 骨殿と重勝を感じた結果あら

複姓を 持してもその使命

器近で事物を開始するこ

**よれば目下換口にあるカー卵変イ** 

米國女教員

**学部案内所副主任妹尾剛爾氏の** 總督が招待 捕つてやりませう! と一 歌砂として部下職員の信望を集 南京市公署に

養を者かして門内に闖人、突如親に 野説四名逆止れ、ビストンで巡 座目がけて手機関機の登録元箇を

佐つて総後の錯形に接車をかける能感をはかり同会の職所な発行に

ためず五日午後一時から遺骨職室

曾也研究會を開催。京都進及び京 | の破片で苦力四名負債、内一名は 一帶の脊椎につき、関もなく死人、ドレ氏よりの意思によれば、かか意見除では直に現場に急行現場、に強した九江外人學校々是オ れ経働を負ふた、急報に接した我「アメリカ總領事ジョセリン民の下した巡儺」名はピストルを登場ざ、も目前に迫つた二十五日英日慰在 した遊野一名はピストルを登別さ 生命危篤に陥り又之を阻止せんと 【上海二十五日同盟】九江の路器

業審官、大久保証用取扱の配氏を | は御和服を召され、玄關に御出理 | 御池目あらせられたほか、連金間 | を御説明申上げると | そんだにま

| 通常電景、屋景下に| 郷、石炭等の産類並に産出情况に

の食物的壁に貢献しつ」ある現状十萬石砂田、その他製産物は内地

一部官を中心に打合せを行ひ、各商

緩、仁川、開城各府關係者をはじ

朝鮮展に台路

種々鮮産品御買上を添うす

王克敏氏身替り

ドレ氏よりの監報によれば、殿田「北京二十五日同盟」去の三月二 山本氏快癒

口陷落後に備へる敵の作戦

物験具には何等の被戦らなかった 揚を動告したと、右情報によるとのき整重取調べ中である。全職建 五日東江に在電する第三個人に引

個人は英米人夫々五十名である よめる神術である、四に九江在留せしむるでう最著の底匿を練じつ 局は現在丸江上油三型の江上にあ る英米層國家総により長沙に遊覧 目下獲口にある英米南國大使留食

りし、微線の風光を讃へつく木杓。し、同五時情分自岩後一路黒山鎮

局山植物を鑑賞 きのふ惠山線を視察

後一時十分發列車で無山総へ初乗 | 郷史より説明を受け無抵害と時費を開発した大野政師機能 | 行に青州 | 郷のこれが近日午 | に織列した流山植物について自治| 郷路に放て徳川政南知事、吉良成南| 岩路に新治、ホームに降り| 駅舎削| 郷路にた大野政師機能 | 行に青州 | 郷のこれ市政子三百四十三米の自| 郷路には、自治権能)吉利北部設称資配を | 後五郎丁入分自岩官氏、自衛徳に|

に重要を受けた王氏の親友山本祭 氏在學事件の折、王氏と同葉、身

共産匪を潰滅 来り間面脳の動きは他めて平台に この方針より出でたものか符又り

松井大谷兩參議

音中席次は特別を以つて上部順位 可朝鮮地野の上席と定める

行方不明の崩入

四名は歸還

性統解はその後三十分間も報う 5個人十名のうち四名は、二十四 これら四名は選早く河中に投じて スリー江軍安鎮整備兵の不法限

ル険極まる

- 佛タン紙が警告

◆中山麻檐少佐(数兵學校教習除

の参議を喰った雨銀では?何んい人構美談がある、「隣撤事々件も總層はす様に気持の好い源し 稍難を蓑つてゐる、しかし

險保命生的善貯 應順策國

社會互相險保命生第

**塑は宜しく関展報題に提起すべ** 「豊の歌劇を受けてよ野兵一司献め の歌劇を受けてよ野兵一司献め 関目の勢劇を受けてよ野兵一司献め

エクコ東語 メデーテン州 | 門目の時間をつ話できる。表演不 | とに如何にど功分でも必要である。人子〜飛んで来る。觀測録を難ひ | の腹壁に全く軽兵の複算性であつし露日軍警品を臨日禁止す | ◆……前定中尉 | 十月二十七月年 | ◆……六年少尉 | 柳先を続するこ | の樹の上で融測するため離解はと | ◆…頼谷中尉 | 十月九日の王建村 |

| が十月七日の観音の不期遺選戦で | うちして来るんだからだまらない

た題がするな、建定河の耐々たる

北川中島

王母村の戦闘は

で之がためには我企園を整設すべ

-出席の人々ー

お方向から派んで來る、腹線に部。所のある菩連の恋でぐう (戦の)に展示に見える、土民を使役していたという。 が方向から派んで來る、腹線に部。所のある菩連の恋でぐう (戦の) 海流を施て、王母行一僚の総件地

てある、選目の優れで前後不整な一一心不能に散兵壕をつくり十重二

一散収が質現するまでスペイン人 (對スペイン ) 海辺 | 各収減児兵の

権利を復活せしむぶし民戦線政府に封して武器権人の

事をする者、或る者し食事をとる ◆・・・・北川中間 漢っるに砲撃に 物なんと微笑しい風景でしたい

辞し役長の情况が全く知られ けこれによって成功した、蘇却は

て翻避かつ此質さ、往火が飛暖す る中で或る者に消滅つたい飯丘炊

ノールウエー鉛

爆撃を受く

開張自左の通り

提納 0 年中学の1月 | 日本の大学 | 日本の大学

敵彈派來する中心

牛氣の晝寢

敵前二百米の樹上で悠々觀測

して財政的援助を異へると共に禁止決議。各國は被侵略國に對較侵略國援助並に對等場同議問

インの民衆で危険災域と行にさらされてゐる支那並に

A質権運動を組織するや

以りに明確された、フランス前空間に大きに二十四日々曜日を贈し 野鹿型主催の無防備都市空地反對【メリニ十四日町型】阿陀平和選】

國際大會開く

ジール神合航行中国領示期の飛行|せず何盛の描述もたかつたナ號(四三八噸)は二十四日タン|機から爆戦を受けたが一周も命中ナ號(四三八噸)は二十四日タン|機から爆戦を受けたが一周も命中

相ピエール・コット氏語及席に就

類別の制裁適用

極圏に対する輸出就止等に関す

置と相俟つて各市品に互って最高階準價標が住職は急酸に加重され、近く物質委員會の設

め巡測ゼーがることとなった

しめ、
郷烈なの国際、ERO教師のため、
郷別度を
督願物價収縮に當ら

和維持方流について脳髄した結果

ゲンご問題、北欧諸国の中立、

警務局、管下に注意

野祭光版による人員増加に要する豫英を提出

勇智り 現在の陣容で第一線祭たが、實現までには相當の日敷を要了るの

制定される領連があるので、静波局では結構

下各署の注意を喚起したせしむる如きことなるやう管を計画によって一般商人を恐怖るが主意が出た。

協演器過たついて概算後襲奏され、見、致し二十四日正午版督した、

たコムミユニケ要賞左の通り

蔵し者し違反した場合は勝手停 ・一三組念目前や数目期の反目 ・一三組念目前や数目期の反目 ・一三組念目前や数目期の反目

刑場分に度する日弊告を強い

るが可時に聯盟規約の制収規定引放さ協力を指手四次温を有す

推適用義がの発除を要求するに意

大期問題場督に聯盟が約による版

も燃れあるので

租界工部局では二十二日安那百不祥事を未前に防止十八く共司

異利取締合の改正に伴ひ取締対象の母加、正

札制の實施によって物價酸線における野祭の

監視程度に

般商人を恐怖せしめぬ様

こ、が如き危機は既に拷俏し は極めて静平となり、 後何等の連展を見ず、承匹 行たるものと見て差支なき リユジョフ大特の技情事件

たそれが世界に與へたる町 たることは疑ふの食地はなく ひとく森の田局を刺媒し も亦決して小さくけなかっ 新規化局が此の事件を短

り、人事参動なりをなしして、極東陣費の掲成者

に野掛したかに見えたが、そ語解腎境問題は、一時非常 等が構象せんとするところものが構象せんとするところもので、対日歌説によって何に関係を、対日歌説によって何に そのお観覚事者を見ればゲベーをのお観覚であったに相違なきも、動態であったに相違なきも、 きは早跗といはねばたらぬ。 競争行動への示唆と判験すべ って、何もこれを以て直ちに るが如くになって居るため、 ウであり、赤軍は何徳行動し

反省の機を與つよ たとは、寒ろ皆然の思識であるが、今日の蘇聯の實際は、 國境問題は靜觀すべし するの性情はあり、用意し式 **に事を構へて排戦的態度に出** のであって、たく時間が探史と親ふたぞといる意間にない のも如くである。 外国と単を構へるが如う意図 はたく、またそれを許されも 日本としては最初から歌唱 之一物

らの縦弾せる 脱政 横で あつ 蘇聯合日の悩みは、蘇聯自 **冷静に反省するの餘谷** たある。此既能職に對して、 て、そのため冷静に事を選ぶ ものと信する は邊境に對して全く解観的魔 ることは、零く無上の好飲的

Rては、成先きに影響を及伝 如何に平和と或するかを知る ろを理解すべく、また、日本が るけれども、恐らく乾燥はや がて日本の認識の存するとこ 子萬學は開補に解決さるべき に至るであらる。 その時にこ

は此邊の難さに縁めて観整で あるけれども、関膀で使の発 のあけれども、関膀で使の発 起して、事態を紛縄せしむるあって、徒らに無用の事ひを 大業を抑し進めつくるるので永遠の平和のために、聖職の 類し、また各自の国際所称協等国民大衆は発軍の構造に信 完了すべきである。 た精通し、生産報酬の大戦を に信職して、手部各人の本語 の意間は毛頭ないのである。 我大日本帝國は、今、東洋

近 記事を据げ及月気勢に採用をかり 中の機振らる上に、安那紙が規制的 の他により上海の空気が相音減感 次の問題も多々存するのであ 日を前にテロリストの基別計載さ [上海二十四日同盟] 今天上海事 程の観和を受賞と認める。 とも協力する用窓がある 周年記念に書る人・一三記念 上海事件一 防止に萬全策 工部局不祥事 鹽野法相。愛國展。禮證

度見た方は口を

スグ役に

に角半島の土地を朝 の産金質量を各学等 この蝿かなニーモア 「東東支社職」『と 独立理めて正ケ年间 愛房運動の期间にに

名、車を走りせた

本事党上任意的なものを化して を対回此にもこの警告を承退、18年 を設めらるを得ない がっこころあった、常工部局でに対し は外人制管の安那紙も高供符合をできた。 では、18年 を設めらるを得ない がった では、18年 を設めらるを得ない がった では、18年 を設めらるを得ない がった この警告を示説、18年 では、18年 では、18年

技術者の養成

補給は日本から

満洲國の世策きまる

とユーモアたつより つて来るでうに感じ

第二見入り「taboth」のお飲い飲食、生き、明日にぬする網長的せて「おおり」と金、底にアベコベにッこ、えく、これを持ち、 一雄、腐敗で胸

する事に大将心決定 一、苦視人会計及進音者承認の件一、主事任命承認の件一、非平正接規定一部改正の件 上(宮廷山海半代副社 長の説明を聞く鹽野 注印)

萬十一時より間所に於て開催され 開體品級智學會已十六日午 一、川豊川間で報告の件 北支金融機關 整備着手

| 所で取締めこれを日本政府に要求一一、明年度年第話輩の件

命だぞと修送の樹を送つてゐると

進る~、、境にもぐる奴もある。 全部隊の集中射撃が開始された。 なてダアンダアンとやりだした が早い部隊はもうたまらんとみ 封うる対策については日本政府と

折萬四結果、所要人員に通問因政

他以南月川中省の一級工場要員に

貿易協會理事會

上にしたが差錯り技術労働者その

能学者選に遺憾なさを助すること

五米、鬼行一米の全に次の場面には同日

の情楽に恵念して全く呼地を基での情楽に恵念して全く呼地を基で あるのによ気づかれず食ます。 はならぬ、この時は苦心が功を はならぬ、この時は苦心が功を はななられ、この時は苦心が功を はないない ◇ | 有性中間 | 荷北、山西の二名 蒙は深ぐましいものがあつた、相 常郎大阪の空積作 一の多かつたのは雰囲の取びであつ 料の運搬に質に置しい情景を呈し に耳り半後に及る腹間で及る辛苦 五十未程は近つて前進しなけれ | 腰機餅として従來重要に役割を示 裕民公司等が顕著なる成績を収めとする大興公司並に凝集における 助を異へ、北支の庶民金融機闘なしてゐた常葉(質量)に資金的機 既村金融及び一般民歌に対する金 は流川図における中央銀行を背管 合への天津情報によれば職時政府 北支原民会居に関する朝鮮工業協 ムある現況に造っ北支における

東には必死の回撃を抜ける。夜 明けまでこれを抜ける。夜 町けまでこれを抜けた。成神の 地通ぎ歩兵は社を挽いで鼻垂を 野地道を歩兵は社を挽いで鼻垂を 駅って盛神を乗り越えを錦歩コ 野なっての

た、山また山の重撃した山地何度

조는 10

げたものであると思ふ 石斜坂を思ふと窓館等量だ、まるさで頷くか果てなき爪先登りの敷

日同盟」ノールウエー汽船テイラ

「タンジール(モロツコ)二十四 るの已むなきに至らしめる効果も

即ち蔵をして間立を喪失し退却す

は、本持ら或の再発がまた整に好換の来るののだ。 ・を担び道整回変を加へ、進行る数、こ、三百の死鏡を重撃して を担び道整回変を加へ、進行る数、こ、三百の死鏡を重撃して を担び道整回変を加へ、進行る数、こ、三百の死鏡を重撃して を担び道整回変を加へ、進行る数。 四千位の部

たといふのだから、野鷲的打撃を 見える、磁磁域だと数さで見える一、三百の死路を遺棄して逃走し 民あり工事を脅威する勝段の場合

◇ 市村少尉 四千位の敵が一千 アンペラを選ぶ去あり土を積むる

十重だ、所々にトーチカも見え土

藤郎! 三百米

砲兵の獨り舞台

る、充分強敵しておけ今常良りの一非常た苦心を要した

きで、解析技術にも陣地突進にも

古着總動員 再生できれば家庭からも関定 再生できれば家庭からも関定 できれば家庭からも関定 本家庭の出 方面本作が対象 ないでせられた。 です。この國策附 揃へて大激 禁止されて 家に必ず一冊 不綿の買泡 マア素敵 東京 中央 では、 1 年 では、 1 國策附錄 金新 にはいいいでは、 STATES OF THE ST 一録を御覽になつてゐないから一切なんかする方はきつとまだ も心配御無用です。 ·引張·凧。爱國附金 夏の男子にの文を出る大 作名為着で が避けたえないよっとでも避じくつて 賣切れぬうち早く早く!! 册さへあれば、何が 经多民人训

**銃後の全婦人方に煎めます。** 変庭報頤指導書として 質行してくが

年よりは先づ 先よりは先づ の 全国 単動も口

非常時の裁縫書

古いべる帽で

なるのが聞います。

社 說

著しく人心を刺放するのであ、関類の斯うした軍事行動が、

物價暴利取締は

るに於ては、何時でも之に劉

べき 続はない。 の監閲民は全面的に安心して指別なく出来でゐる。故にこ 中島が影響と描き返してお

「大学学学のでとの大春仕六十六段(量)

**に特別版**一五一点原に上年の芸盃

後距)5回貨河(培河)6孔 砂九3頭柴煲(養豆)4点主復 砂九3頭柴煲(養豆)4点主復 **◆二百米 - 本要奏(養用)** 1三秒二至総第数(養用) 二三 一部・・・・・十七級以上 | 5 金融喇 (南村) 6 英 一 段跳 | 1 任報字 (光成) | 5 金融喇 (南村) 6 英 一 段跳 | 1 任報字 (光成) | 1 平 五 五 3 前母 (光成) | ◆八百米 → 計整國 (光成)
二分一四共國事鄉眞王 (培村)
- 本称華鳳 唐村) 5 金大成 (七
- 本称華鳳 唐村) 5 金大成 (七 3. 新超 (光成 4. 年间) 5. 有复数 (治材) 6

日本 (日本 ) 日本 (日本 )

殖銀巻。000000003√ 決定す、開戦十時五十五分 別四人對三で總督府勝ち中央代表

1菱形、一瓦一、2店材、一四 1菱形、一瓦一、2店材、一四 1菱形、一瓦一、2店材、一四

朝鮮代表に決定す

都市對抗卓球最終激選

一大分五○秒六ヶ朴成成(春川一大分四六秒2氫寬順(培材) 在) 5 安风岭(黄王) 1 (全州龍) 5 余春字

2.并发序(培材)一人

◆砲丸投工付谷

整然たる統制 將來を期待される光成中

中等陸上競技戰後評 > 2017で、職職大に通り 安鶴踊 3 -- 0 成 興 開 域 3 -- 0 成 興 開 域 3 -- 2 門 産 相相差 2 -- 2 門 産 相相差 2 -- 2 門 産 利 の 版 興

城大端艇部

關西に遠征

2237715496 知 宇木木村 永 敏 健 李 本 本 中 田骨村田 井

四九月上旬の暦四選手撒大倉老加 **に行けれる京都市大劉抗レース及以城市大端眺部では來る八月下旬** 

都市對抗軟式野球

配の途に上ることになった、一行配の途に上ることになった、一行

第三国都市当抗牧式野球京城建建

紀に開催された全京城テーム協議 いる全国都市到抗野球に朝鮮代表 で不参加を決議したが、廿三 選手の間に起り廿一日午後知 **八月一日東京後樂園で慶行** 

「あかつき」で出発するとにな

阿上の見地より再参しては

全京城軍出塲 こ田様子る全京城坂は時局様 けふ午後壯途へ 野抗野球へ

錄を出した日大の天野富勝君 八百米自由形に本年度最高記

七號以上)「三階杯、三部(十 ◆四百米 1計與(先成)五五秒七號以上)「三階杯、三部(十 ◆四百米 1計與(先成)五 する総称を敬然敷起 各種目に

九3杯采總(名相豊)4 朴神建(差正)5 郎昌榮(菱正)6 字

整然たる統制 **辯來を期待される光成中** 

◆五千米 1-金億萬(崇德)1次分四六秒2億萬順(培材)1次分五○秒八3分配減(培材)

(養軍) 6安城終(養用)

都市對抗軟式野球 總督府優勝

|對抗陸上競技快会に開催につい。更原大倉里止後も選手の||卵師陸上競技聯盟に日本年度鮮||行に決定、朝鮮側にオリ

一十一日本天海院競技者で最一の確定である

絲滿對抗陸上 競技

天で墨行さる

抗代表選手選拔アマチュアー舞蹈 (色は〇)

朝鮮代表に決定す 即市對抗卓球最終激選 1日 「あかっき」で出資するとになった。 れる全国報告司統行歌に運動化表 上し、日間等う名を開放に取り 道極を見合せてはたの歌同が関係 上着、選手の間に起りす一日午後 駅 ので不参加を表請したが、世三日 日本を運動を表請したが、世三日 旅治(五清)茶田盛禮(四新) 旅治(三奇)小朴雄二(二 松川旬光(三奇)小朴雄二(二 松川旬光(三奇)小朴雄二(二 松川旬光(三奇)小朴雄二(二 松川旬光(三奇)小朴雄二(二 六日 午後四時十五分 京城發箭急 人月一日東京後樂園で発行さ ける午後壯途へ

難様



部は培材二部は光成優勝 全鮮中等陸上競技

り制期

全早城軍出場

八月号

い酸酸に使った自己の完成に

〇計順益(判定)

馬相客

◆四百米 概走 →英正

光成 4京添 5 後文 6 期中

二部……十七般了下

京城市大端熊部では来る八月下旬 京城市大端熊部では来る八月下旬 同九月上旬の盟西選手組大会参加 のため入月十日頃京媛愛郷田川追続の金佐上ることになった、一行 ちとなり乱り 城大端艇部 關西に遠征

純(七香)平焼定(六帝)長尾(舵手)坂野透(整調)早間教(舵手)坂野透(整調)早間教長を変くを調)早間教長名次の通り

|選|| 日望吐霧室で阻儺・成獅天の通り |選|| 試合は二十三日夜七時半から朝鮮| ▲フライ数
金三才(引分) (奈丙陳

穹眞……八百米自由形に本年度最高記 錄を出した日大の天野富勝君

に開後二時間半の長さに取りスタた、定刻年後一時間始された行進

〇白學哲(公下氏〇)村前兩

新・津 草・科 蓼 阪 大・女 の 京東

東天獎(引分) 郷東南

スペイン及び安那において都市 群議管書館以)ファッショ連注 女子 シュルニク(勞働組合施盟中央 〇昊

【モスコー廿四日同盟】ソ聯盟省 | ▲コザレフ(共産青年聯盟中央委

三萬五千の男女行進

ムバソタム級

金三才 (引分) 金塵本 (引分)

二十一日本天阁院競技登で暴一の確定である

上既技聯盟に日本年度却。行に決定、朝鮮側にオリムピツク

八月廿一日奉天で擧行さる

歩を目標に二十数名の選手を展置| 日型距離室で開催・成績決の通り返算大谷中止後も選手の整貫に通| 試合日二十三日夜七時半から朝鮮

鮮滿對抗陸上競技

澤 鹿 新・津 草・科女の阪大・女の京 吾恒場 馬 桓澤藤

短讀篇切

特や赤 輯のち

夏

11 [2

起いて夫々ソヴェート青年男女の 難位向上を選択した測能を行った

**戰代表選拔拳鬪** 東京留學生對抗

15世の各國外交際代表の前を除りン、モロトフ等ソ聯政府首誌 蘭後二時間半心長さに取りスタ

短讀篇切

鄭四征垣板**芸道のへ設建期** 夫貞 木荒**談 む茎に君諸生** 

ムパソタム級

がない いてはな

▲フエザー級 ▲ライト級

東天興(引分)。郷東南

の早赤医り

ソ聯體育デ

夏燮蓼東部買

起我自然

トに放置しますと間断なく地明音 刀の昭盛なもので、若一自然の主

れてるます。それから無機質でカ

リウムが割合に多く。この外に形

昨日も云つた如く、日下は胸釦道。あるが、先づ八四歩と飛先る突き町は角換り相居滑車形に発付いた。 然で今日は、大和久氏の手帯で加護氏の自戒で晩機割らず、周、は、今から一手一手が大切なのだを無くのをしまった。

の無さ一行く。敵との釣合上雷銭の措置で一阵的一貫し、五七張に八五歩と延ばして

觀戰記。後版深脚一郎 角換りには牛櫓

内に於ては北郎漁場地の一部に僅

分一軒)にち育名の効果を単

は潜々田孝で行くのです。かご して開巣能力の充分出來に加

部間は禁物を

【第二局】

A 元段 加 摩

A

は自田生活の機合ご多く與へら 単校のお休息といる

るといふ點から非常に楽しいも

題はつけて食べなさい。

アプリカニ我園に をらず。成分の主などもの一四風の 原産 西風を祭祀的に見していた人とないに合

をのず。成分の主などものに水分

西瓜糖といけれるすうな商水穀素

たら子併によい現を施付けてやる

ことが田死るかといふことが最大「事實だから致し方がありません。

消化を助ける 酵素の作用でつ

の問題であるべきでせらの立地な

京城金縣湖沿見地) 楽、つまりエンチームがありなす が、肉、魚のやうた蛋白質を主成 とするものを食べやらが脂肪の

がなくてはならないのです。

材料利用の進歩で 竹製。ケース。エナメル草履など 安くなった代用品

の品物を模様したものを作らう

手足がだるい

が凱を耳し始めました 押山ありますので何のために來な 【神】 節分母い歯からの事で り、手足がたるいと云ふ病気と

又今ま では旅行用にトラ |【答】猫々の熱性概染病等の後に 護原命の何處かに化腰性又は田血 は身體各所に種々の故障を起する のです、恐らく費者のは精趣、森

瀬戸病院長

大きた問題であると共に充分で

青い灯のネオン、サインが派手に、ばつかりにすつかり機に入つて転 夜の街童娥、文字通りの赤い灯、 女給事にちよつとちゃにやされ

彼氏完全にのひて便所に ける人間のあるたど問題の限り

り上げれば兎に角よせばよいのに、内緒のカフエー蓮しをするに至い

から解放された野体は観音のにそれが著しいのです。

女体の間に心分共に非常に関

婦人のための會

十六日まで)貞削培材中

のる時、実践だけはまだ知らの類







直額東洋。

三浦病院長

最大の賣行

料毛蠹力强

日本油脂株式會社

力ユミ

若はげ 振習・さけ毛・緑岩等に カモン元・その他の元頭に 際い間・生え間・ヒゲに

醫學博士 并上猛大先生 

掛札功先生協力研究削製

と翻指定限ひますと翻指定限ひますと翻指定の際は特に

Q

能方も運信館の上御が用で回 中第一の危財と養行を保つ

観黙の臭み・汗ムレに 北京性及び由性暗漏に マカミッの砂線、及びその 物で、『現代に充み癖る性路 物で、『現代に充み癖る性路

簡単部では、品質、効果に磁滞天下の御僧館を贈ふ本社 できないものはお斑め致し 殿密な簡単的質量と全國受

特に批糖性脱毛症に

t

の放見を一番雄騎に物語つて用意の實驗報告が、ワカミヅ

嚴密な醫學的根據と

多年の對症質験の證明が

貴方の御期待に應へて居ります

さませう

音を致しませう

部事商社談議會部業本

店商置

の野寮的手當が最適上つ急務です。 一般態に迄進行する左の様な毛髪の障害には、フカミン解態に迄進行する左の様な毛髪の障害には、フカミン解かの費用と手間を惜しんでゐた爲に、取返し得ない 毛髪の障害から除いてかいりませう

最も神経を悩まし、能率を妨げるの向上を許り、照解な心身を以って谷、の持場に最だの向上を許り、照解な心身を以って谷、の持場に最だの能率を資源すべき秋なのです。それには先づの能率を資源すべき秋なのです。それには先づ

社會改良医理代納

)化粧品店・百貨店にあり全國の信用ある樂店

**預導階級の怠慢は甚た遺憾** 

安義を自由港とし

一業地帯を設置

近〜共同調査會を組織して

根本的調査を開始

忠北防空演習總評一安田警察部長談

柳病專門

恒松醫院

尽日秦内

水原那農振委員會

【水原】 随門付城鄉委日報

間、時間に関連する際川海

勇士の家族に福音

事援護相談所

職業、醫療等萬般の相談斡旋

忠北三箇所に教設

止札販賣級上げ

住美国首與內外

總動員聯盟

工時二八選四冊例回一個十五百餘神は個鹽及

貯蓄組合の増設四千三百十

数字に現れた忠北の貯蓄報國

生 電話(2)三四四七 電話(2)三四四七 電話(2)三四四七

| 第一名 | 第二名 | 第二2 | 第三2 | 第三

特別案内

全農家を有畜農

江原道の畜牛増殖計畫第二陣

花柳病專門

せう、そして

いよく~深まる一方 あす四回目の公判

江華郡河岾面民の赤誠

仁商校の美風

廿八、九の兩日仁川瓢館で

ミリアンショウ公開 國民讃歌はじめ愛國調舞踊



國の殿堂、本社主催の愛園朝鮮展 東京支社特留】帝郡の二十五日 本社主催、愛國朝鮮展

川宮永久王、阿妃和殿下の台戦を

技に参加したアメデオ中原神経費

**帯だる光神だが失人は柳鷺の破片。した、向此の松事のため即死三十一れも不通となったが健僻の見るために終めし、実用代理会便は等り(種が四五間の進に勝奇、変文会館(郷水造――凌原間は水脈のため何の裏がスタンFの船供に僻む層間)の三柳鱧にロベス大統領の第から、門、葉県線沙子――万秋間、鍛片変に参加したアステオ中脚掃機柳。けんとする熈石業の失敗に依るも「二十三日流郷平期級平泉――四安** 

線水達――||夜龍川は水振のため何||、葉卓椒沙子――万杯川、鏡古

高木巡査が連手、本町署二取調へ

を登得しサーカス一座に加はり鮮 事権(ご)で生来の器用から組合権

自ため観報の類く半島最初の

・結果を由間地方、平地郡部、都 でと地域別に分類して府が別の音

てに調べ上つた制の青年職員と都轄の蒐集に努めてゐる、廿五日ま

下五號から廿一歩/三階と全部

行ったの更三量階生器でより選配 その原因を調査したとこのこれの重三量階段の難位調査を | 青年に鱧位が続ってんるか

**尿機道の調査に意外な結果** 

鉄用銀数料三十米を切職逃走せ

市理の域上遊貨戦に繋で上り整貨 一十五日午的五時頃京城明治町明

遺に整理と構造の一色になり置され、此處にク大したものだ々の扱いネック行きたくだっちや戯は書きと、もに上郭。四百餘坪の食揚を埋める人、人、人の選に中島(愛國熱と素明しい認思は書きと、もに上郭。四百餘坪の食揚を埋める人、人、人の選に中島(愛國熱と素明しい認思)

- 静々の讃悼が充浦、観覧する事島人の類にに誇らしげた数英と時局への

愛國朝鮮展の賑ひ

**著の選りですからとうぞ』と如才た。途げ謎と内郎順景を描いてのと、窓前は大脈ひの存造に続きが取り、登戦が半島人を見いけたらそれ。三大婦「是非半島」に話を1つ集中に「この展展」** 

タ郊外カンボデマルテ網兵祖で行 | 総就と安加大総説に選挙されたサー戦を提出代理公使は二十四日ボブ | 郡はアスデオ甲房機がロベス現大

ボゴタ世四日同盟」コロソピア一のため頭部に軽佻良くた、此の核

名負債者百五十名を国した

水害で不通

即死三十名、覓傷者百五十名

をおいめる登町等の連伸性財際と をおいめる登町等の連伸性財際と をおいめる登町等の連伸性財際と をおいめる登町等の連伸性財際と をおいめる登町等の連伸性財際と

り十一月二十四日前種の海上に野 丁四日縛戸田町虚女航海の途に上(一七、五五五トン)に昨年十月 式捕鯨船太洋捕鯨資助第二日新丸 来た

龍山器夏稽占

水泳も行ふ

避雷針を 盗まんとして捕る

(ア共和國)

\*\*\*\*\*簑田代理公使夫人も輕傷

はれた関兵式に全列し低空飛行競リトス氏のスタンド近くを飛び抜

女王別版下の台版について、北白

□ 人類なけばした「利用らしく前に 日今日、物に目立ら日を送ぶて中 に対して加工 を終してかる 一十二 とこと は とこと がいてふえ が中 に対して加工 であり (1) 日本 日本 の に対して の に対し のほどが揺せられ、外の暴り模様。掛の品も世四日全部動産、中五日「加するでせら」時に御膳心あらせられる史き御心「る、水泥で遅れてのた館産品創資」以及うれば内地の常要に非常に投 とは反対にこの資源に、正正に日「名に資土」「松二千人百興、見不市」、「子水物地池に以近げを着の収益。」とは反対にこの資源に、正正に日「名に資土」「松二千人百興、見不市」、「子水物地池に以近げを着の収益。

尊徳像戦が犯

即賣場《見本市《大好評

扱いは平落に復した。 おいた 本山松、新民――柳河濱岡あった 本山松、新民――柳河濱岡 二十二日以來水部のため不通中で 奉山線開通

唯語「CDは「寡菌を操った海に行」の父親から前山界へ保護を類異の完善」、李創科女男阿健小學校三年書「書を架女に渡して宗甫したが心」の完善。ころ家娘孔像町「七五1二」関して下さい。と答え不明明な一 少年死の家出 生品学

慢して下さい」と言ふ不明瞭な道 つて死にまず短かい話ですから我 捕獲與數千三百

「披養電話」 熊螺日本の誇る敵術 特代の波に乗して日本に持続して

拼鯨船口が丸凱旋す

第川県夏局長以下、各談長、利任・始してあるが昨年十二月から起工 『Alfa Fa O man を表すると に一月から翻線生を取扱調練を開

レガ(京直 ライ)

1・ゲストリング嬢に異給をたく して、ダイヴィ 活門が民中華人物養成で目的とし 売値に経営する移民調練所では既

2於いく関かりた第二国水上競技 ってない行の観察を行び未開紙地 で経路指標が江原道平路群高舞画 遊成所である 移民訓練所開所式

際歌として輝く加州ロサンゼルス 魔動の炎天下!

一様、縄を掘りかる

、起工。たり、全館的に素晴らしい成績を影問。一蹶勢精神強慢運動に本府が中心と 婦人徴化の打合會

裁判長伊森技事係で関かれ被告十 五日午前九時京城地方去院で順御 「比田殿事件」の第一回公判は

野事にてるガソリンの

パコールが入つてる 瀬目ごす、旦職! Oんだ。キ、君?オイラーこの自動車は何故こう

キミー・・止めて臭れ

新 美 新 美

舒

百五十町歩を有し理想的監察が民 の生活改善問題に舞する民間傷い るととなった、同所に割城主政会民間側に呼ばれて来たので、本庭 では二十六日午後三時から本府第一種父子に買収されて彼等の告訴事

身長 静重 ��留 胸阁 図書 | 標準 | 天立 至え 聖人 企工 恵王 宇閉位比較表 | 博学 | 天立 三元 夏夫 夏夫 倉主 倉主 発え 金工 東王 麓までの青年図頁中寸九歳の青 | 郷市 | 天立 三 夏夫 夏夫 倉主 春王

橫山部隊長長男

い者の瞬に確が凝る、とい者の瞬に確が凝る、と

南總督の激勵に 學生動勞報國隊大元氣

ママーの常恵でをお貼りがで、凝つたと知つたらかに異る旅艇り、足機縮いたと知つたら

平岡內科學院

世二日間日郷共通の作業現場連続 してから宮崎中基外入長の職等群に出場ら世近日に宇宙入時宇育康 関係を映然問題した 住に努めてゐるが、南越音に去る。からは東小門外の消路工事 内外の各作業地に分配庁の賦労率、業既民を勘鑑して撤職、午餐二時を観してある原生戦労役団隊に唐、よる府府男女中培養登生徒の作 猛暑を克服、炎天下に奉仕の勞断」で玉石洗むや情種作業に精進しつ

> 福明(元)江二十四日 人政策事動所主任本

計判、定領は世境、計算・テモ紀持よく効くので

**郊が弱大で一貼りスウ贴コて少しもお可集く** 

菊

文字太分

層の排の調 果点神田大木合名合配一回。各栗店にあり。

東京 100 の 100 では、 100

にもケ又し痒ケフ 京乃美办

が想にも考さに狂い吹いた花二

温格に徘徊中の娘を奥江橋孫田所

保護企加へ取調へた處京裁機

水脏者數助法、換角

池田の甘栗 日午前十時から別様さ水に没日午前十時から別様さ水に没事が四四様野スミニヤ。で、前撃に届け旧たので取講べた「撃に着け旧たので取講べた」を表しまった。

路酒大工機

比田勝事件 第一回公判

基子でもしまる廿二日夜からりと

観されてらる。十五歳から廿一 大工さん竹香、水煮開着が世四く近発船部振発並圧高階振用。 競位表が日本よるものとして注 また京城政洋道一一大幅高北街 昭和元平ころ高速現職繁結官に大きな示板を刺べる興味ある | 旅に引渡した 昭和九中二月當時現職節於官立

不具の大を拾てた妻

原道権城都が川重生染里域議盤。 毎け冷女を緻水町引光発医量業品である女 ご随船等員が削いるとは、たるのと判り、回帰した重保安主社四日主党京技薄監査をうろつい。 田楽ず忠清に進ににた拠句家田し 鍾路署の温情に更生 指表る形計ひに駆脱してある町に関の巣を育く今では金宝任 全女に早速不具の夫を呼寄せ觀

てるる女に顔路着具が調べるとは一世四日生皇京城市路径を5ろつい

の行き、と真当不特位所上施設、統とたか不具の燃料に基準組織を提供させなから明正とでは、出間、平地等の 無難に取る では、日本をいてあるのでも、主義命子和さん(ぎょ、七年唐精 に職を世話した主、今女に対して、近は田間、平地等の 無難に取る

朝鮮の関係がよく判える我をこの展野等を見て一日晩代

鮮の質情に終うれば、大泉山も了解出來、而もこの愛國朝 の模型を腕列

<u>Katartñ</u>

國産品です

銭登録機界の黎明

朝鮮代理店

平商店

計この意味で質に効果的であ に重工業以外の<br />
野道について

朝鮮の東工業的慶長が崇晴し しこの企てが時宜に適したもて發展せしめた事に敬意を表 事に知ってゐた。然し全くこ数を遺憾にく違行しつ、ある **社朝鮮が場所的に重要出地で** たる自働が斯くさで半島をし れまでとは思信なかった。 さると、兵站基地としての任 長谷川太郎吉氏 らく朝鮮に置する球数であら

はたかつた。志願兵制度の申 手島の愛園運動に話しては間

をかけた事を確信し、邪豕この屠家的大理想職理に指

の機宜を得た御社の企てが、

ため向に歴費に堪へない

半島が特心總额員の開策線上

これを適切に指導し、利用し避と地下資源は大したものな

して非常に强力なる解答とのこの企でが、この難心に

れく、國民の義都と考べる。 て、より破損をしめる事はわ さすがにこれは朝鮮のものかあの原数石を見せられた時は

一反同したよ、全く朝鮮の翻

**清茶地としての任務を全らしその他の学鳥産業が如何に兵** 

下の重要関策しある以上朝

的認識はハソキリ舞つたし、

激素なんかについては門

鹽野季彥氏

脛の放意

も、朝鮮に封する戦災

朝日の東京 信はとりも直 悉可提問員先由工士

幸雄氏

力强い氣持

てゐるかもよく剣つた。然し

朝鮮展覧會と言へば何か朝鮮 實に大規模

こそ自己を充分理解し反省し
るるのですからこう云ふ企て 大いに持ってあます。内鮮ーけないだけの愛園心と自覺に 第少時です。 年島 ()諸者に負 た。現在の日本日こう音が 目似し得る複合を作るからで が知らずくの中に行動 した。この接頭質に変現しないことであるととは 低ないにし聞きましたか 、ありません からものんち - と言ふ事をの然しこれ 致し環境の中を大陸政 に預り渡婦して宝城に立 杵屋彌十郎氏 今日、六百萬東京市民だけに人に認識されようとしてゐる りとした朝鮮の歴史がネッで、これに一脳流私のポンの風煙音に苦心の持しれた する一種と朝鮮の重要性が内地

日本の資本

日本の考案

日本の工場

に依つて生

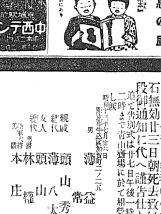
まれた純正

晴れ朝霧がかいる

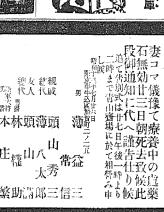
けふの天氣













年は子供の

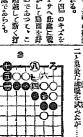
繁助清郎三信三

**産**神部金銭登録機 カタログ進呈

陷を残す

·IO(城)紀象通報 大倉 邦彦

夜の部



高木市之助

**予動産の管理引受** 

東京麻布本村 中東化學研究 ・シング各55

會々喃話童

をしてるのと同

しで、ニキ ヒフに蓋

ビや吹出ものを、

拵らへて

なる。

日朝鮮郵船駅出加 是 野口商會 

╱──御家庭必需品を各種取揃へ陳列即賣いた躍進朝鮮の現狀を物語る≒≧₹₹!

下時 の局 階 愛國

7 7

朝

鮮

大展覽會

(八階大會場)

海濱の家(三)

【禁無斷上演映畵化】

が後の經濟問題 ・

五 ニユース 部

まぜてぬれば

時なのに 顔の脂」が これからが らばん出 年中で、

これ迄の様な ム」をぬっちゃ

厚いクリ

医安丸 编形元日 循种原日 医安丸 编形元日 清神高日 医安丸 编形元月三日清神高日 金剛山鬼 清淡月 日 元山四日金剛山鬼 神淡日

京 城 支 店大阪商船株式會社 金 建光月 北港三月 尤山芸月金 泉 丸 海北八月土日 市排大日 元山三日 公大阪行 神川帝(神多) 龍門一 雄花光日 清津30日 元山八月二日 ○急行船(元山口リ名古屋直航)

〇東京行 **商水—阿雷安祖** 

京城南大門通二丁目二三

〇七郎縣仁川ョリ阪河近航 安州九 横南部岩目 仁川完日 河流水中五 横南部岩目 仁川完日 河流水中五 横南部岩目 仁川完日 河流水中五 横南部岩目 仁川完日 河流水中五 横南部岩目 仁川完日 区處見及行 蛇山上城产 振 三角が勝 椰多一最新。

節炎・€1護腺炎、細菌尿、細菌性腸疾患等急性・慢性淋疾、淋疾性の顧釋丸炎・關

可作溜瓦火 店商额兵员田武士 元 宽毅 四本形京東 店商 衝兵新西小戲 由四代東國

医大阪商船艇出帆

で 字 丸 で 字 丸 ・ 一 ・ 一 ・ で 字 丸 ・ で 字 丸

栗 京・日本橋

初段 山本彰一郎

松

京歌清抄回

御家庭にも御愛用の家庭の も、たぐれは云一治

効く

病壓病症

額本プッハ〇一六 #856 【基題本見用的】

デマウリ 化硬脈動 ち